

たかひこ通信

町民アンケートの投函
期間は今月一杯です。未
投函の方は早めにお願い
致します。10月以降のご
投函も歓迎します。

部内資料 たかひこ通信 No.89
2018/9/25 〒399-8601 長野県北安曇
郡池田町大字池田3089-4
薄井孝彦 Tel・Fax 0261-62-5093
mail : peacea@peach.plala.or.jp
<http://web-ariakesan.com/>

町議会9月定例会で四つのテーマで一般質問を行いました。質問と町答弁の概要は下記のとおりです。

1. 保育園・小中学校などの暑さ対策について

【薄井】 猛暑から子どもの健康を守るため、保育園・小中学校・児童センターにクーラー設置を。
教育保育課長 小中学校は国交付金を使い設置未教室に設置していく。保育園は交付金がないため午睡する遊戯室、会染保育園事務室に設置していく。児童センターは図書室に設置していく。

2. ブロック塀の安全対策について

【薄井】 通学路に面したブロック塀の安全点検を。
教育保育課長 県から文書がきたので関係機関と相談しながら調査・把握していく。
【薄井】 国の補助金を使い、ブロック塀撤去の町補助金制度の創設を。
建設水道課長 実態を把握し、国の補助金を使った助成制度を検討していく。

3. 異常豪雨災害対策について

【薄井】 7月始めの豪雨で高瀬川中之郷堤防が約130m浸食され、決壊寸前の状況となった。県により応急工事は完了したが、大雨が降ると決壊する恐れがある。早く完全修復工事が完了するよう県・国に要望を。また、河川内の流木・立ち木・土砂の撤去についても県へ要望を。

総務課長 中之郷堤防の完全修復工事は来年度後半までかかる見込みと県は言っている。引き続き、早期の工事を要望していく。流木・立ち木・土砂の撤去も要望していく。

【薄井】 西日本豪雨災害級の豪雨は池田・高瀬川上流域でも起こり得る。発生した場合の災害想定の見直しを行い、避難対策について再検討を。

総務課長 県が高瀬川想定最大規模降水量(396mm/2日間)浸水想定区域図を来年8月には作るので、それをみてから、災害想定の見直しを行い、避難対策を検討する。県と連携し、町外への広域避難と町内の高い建物への避難を検討したい。

4. 高齢者への除雪支援制度の検討について

【薄井】 高齢者への除雪支援についての検討状況は。
健康福祉課長 町の「支え合い助けあいを広げる協議会」の会議で協議してもらった。また、地域包括支援センターでも雪かき支援の要望者数を調査している。調査結果に基づき、引き続き、検討する。

9月定例会 審議事項 の主な内容

9月定例会は9月6日から21日まで開かれました。その主な内容は下記の通りです。

◎平成29年度池田町一般会計決算書の認定について

審査結果：全議員の賛成で可決

【私の賛成討論】

- ・7,179万円の黒字となり、健全な財政運営がなされたこと、ワイン用ブドウの圃場整備、人間ドック補助金の改善、3歳以上第3子以降の保育料無料化などを評価する。
- ・延べ256名が参加し、町民と町との「まちづくり懇談会」が実施されたことを評価する。更に、住民主役の町政となるよう阿智村で実施しているような来年度予算について町民に説明し、意見を聞く会などを研究されたい。また、地域交流センターが町民が集い、生き生きと活動する場となるよう塩尻市の市民交流センターの取り組みなどを研究されたい。

◎一般会計補正予算について

補正額 1億4113万円

- 来春開校予定の専門学校が使う福祉会館 教育会館の改修費 2,000万円
○専門学校の留学生が使う県養護学校寮の 買い取り費 3,160万円

審査結果：賛成多数で可決、賛成8、反対2

【私の反対討論】専門学校開設後20年間の長期にわたって安定的な経営が保証されるのか、不透明である。このような不透明なことに5,160万円の多額な町費を使うことは公けの会計として適当でない。

◎財産の減額貸付けについて

○内容：専門学校に福祉会館・教育会館を時価よりも低価格で貸し付ける。

<賃料（年額）>

- ・福祉会館：72万円+修理費/貸与年数残り年数
- ・教育会館：54万円+修理費/貸与年数残り年数

審査結果：賛成多数で可決、賛成8、反対2

【私の反対討論】専門学校開設後20年間の長期にわたって安定的な経営が保証されるのか、不透明である。このような不透明なことに町の大切な財産を貸しだすことには賛成できない。